



ちょっとお出かけ い〜な旅
2016/10/20 (木)

平成 28 年度 第 6 回

紅葉の南アルプス林道を歩く

い〜なガイドの会
プロジェクトメンバー
奥村 憲

「紅葉の南アルプス林道を歩くい〜な旅」は、毎年人気のツアーです。上りはバス、下りは大平山荘から歩くコースで、県外の参加者も多く今年は36名で歩きました。

林道バス発着所からバス2台に分かれて乗車。ベテラン運転手の楽しいガイドを聞きながら標高 1,000 m 付近では仙丈ヶ岳、遠く中央アルプスの山々とシラカバの紅葉を車窓から眺めます。雄大な南アルプスの稜線や白岩、幕岩を見ながらバスは進みます。林道にはカツラ並木が多く、黄色に色づき、カツラの木特有の甘いにおいが漂ってきます。鋸岳は高く大きく見え、鹿窓とよばれる小さな穴も見ることができ、花こう岩で白

く見える東駒ヶ岳(甲斐駒ヶ岳)の稜線も美しく映えていました。

バスで北沢峠(2032m)まで行き、小休止。スタート地点の大平山荘まで戻り、穂高連峰を見て、いよいよウォーキングです。

林道をそれぞれのペースで歩き、雄大な山々や谷底まで広がる錦絵を楽しみ、手前のカツラの黄色や枯れた木との対比の美しさを写真に写しました。道端に咲き残ったヤマハハコ、大きな紫色のフジアザミも見ることができ、バスから見る景色とはひと味もふた味も違った楽しさでした。

ペースの速い人は1時間強、遅い人でも1時間半程度で雄大

な鋸岳の見える歌宿(1680m)に着きました。昼食を思い思いにとり、すぐに歩き始める人たちや、ゆっくり仲間で語りあいながら食べ、スタートするグループ等それぞれでした。

歌宿は紅葉しないハンノキが茂り、周辺とはまた違う秋を感じさせます。唐沢路頭まで下る道は最も紅葉と山並みが美しく印象的でした。

下りのバスが途中で下山者を乗せバス発着所へ向かいます。発着所ではただ一人完歩した女性がバスを迎えてくれました。国立公園南アルプス林道を山岳景観を眺めて下るトレッキングツアーは、感動を参加者の心に残し無事終わりました。